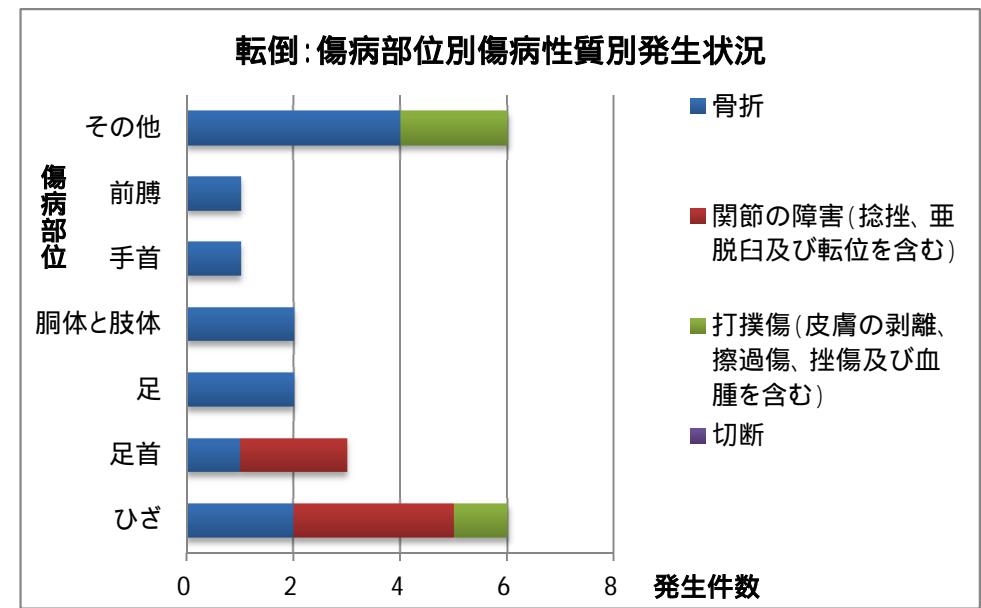
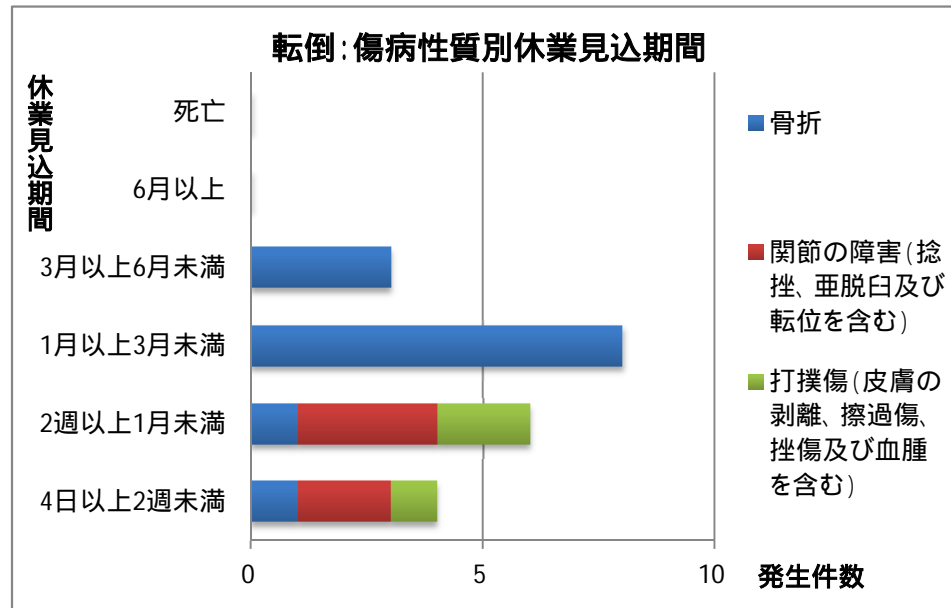
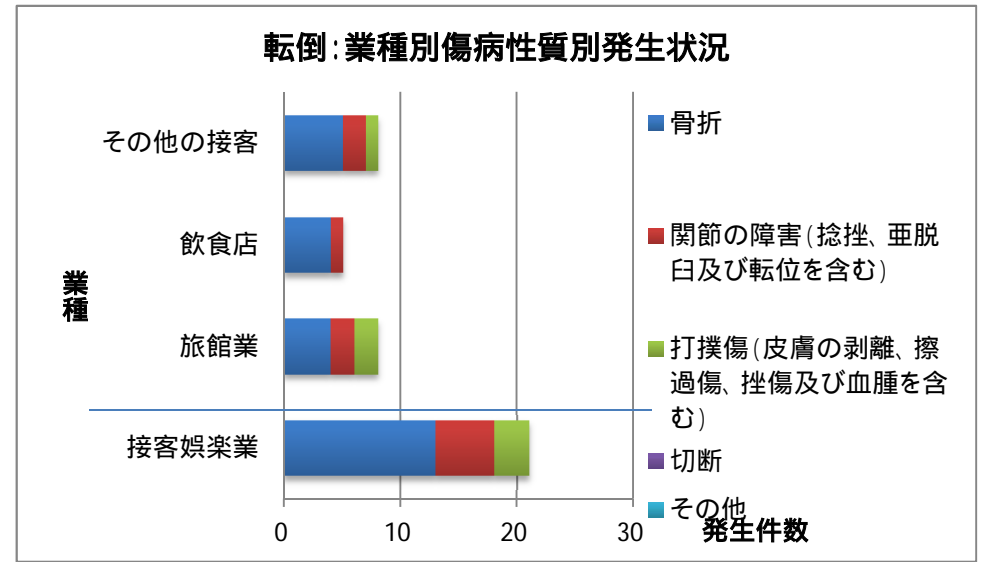
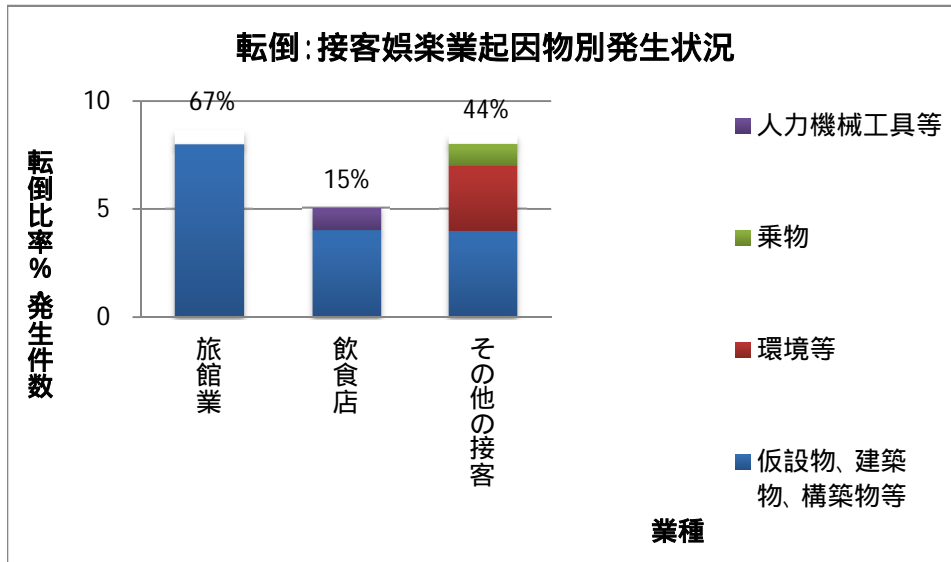
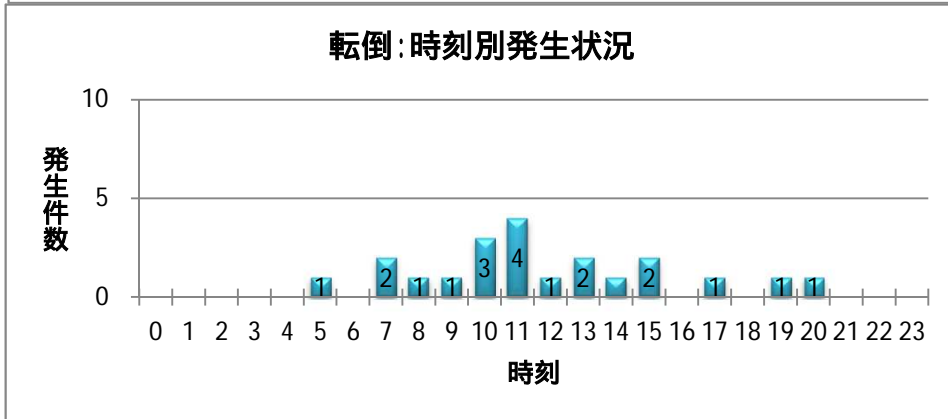
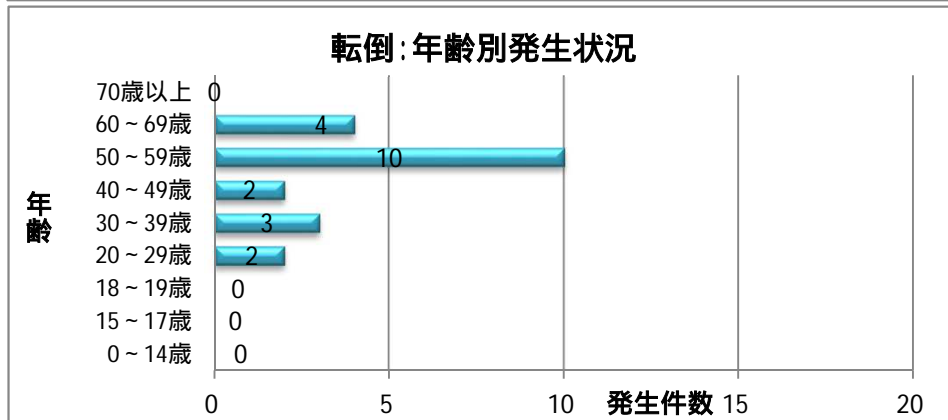
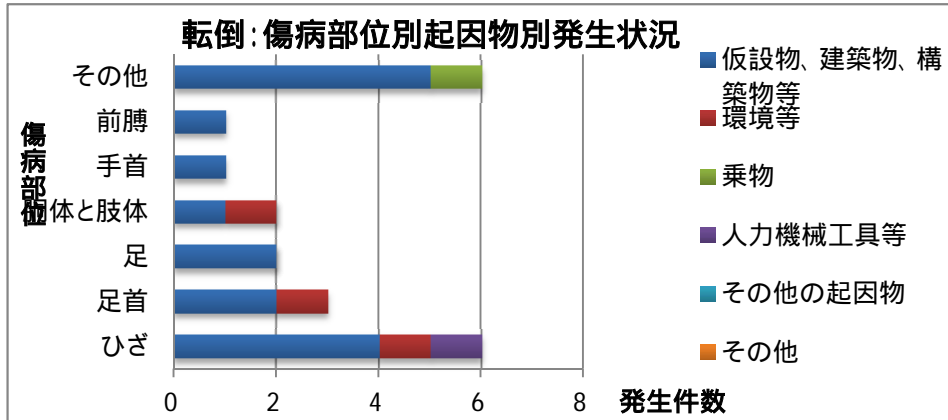


宮崎労働局：接客娯楽業における転倒災害の状況



宮崎労働局：接客娯楽業における転倒災害の状況



転倒災害事例(平成26年発生分)	
バターを探して自転車で移動中、自転車の前に歩行者が急に出てきたため、ブレーキを掛けたところ転倒し、膝を骨折した。	
厨房に向かって移動していたところ、床が濡れていたため、滑って転倒し、腕を骨折した。	
料理を運んでいた際、客とぶつかりそうになり、避けようとしたところ、スリッパに足をとられて転倒し、足首を骨折した。	
客室の掃除中、和室と洋間の間の仕切り段差を踏み外し転倒し、足を骨折した。	
浴室において、床に水を流して清掃中、足を滑らせて転倒し、膝を捻挫した。	
ソファで休憩していたところ、電話が鳴ったので対応しようと移動していたところ、テーブルの脚につまづいて転倒し、肩を骨折した。	
膳を下げるため、移動中、平たく障害の無い床であったが、足がもつれて転倒し、大腿骨を骨折した。	
事務室を移動中、清掃作業後で床が濡れていたため、足を滑らせて転倒し、足首を骨折等した。	
売掛金入金のため銀行に行った際、駐車場と建物との段差で足を踏み外して転倒し、足首の靭帯を損傷した。	
客のボールを拾いに行った際、斜面で足を滑らせて転倒し、足首を捻挫した。	
バイクにてティーマークを付けに移動していた際、マットで滑り転倒し、手の薬指、小指を骨折した。	
トイレに入ろうとして、ドアを開けようとした際に、足が滑り転倒し、膝を捻挫した。	